

学校教員対象プログラム

特別展「ボストン美術館所蔵 THE HEROES 刀剣×浮世絵」解説会のご案内

兵庫県立美術館

平素は、兵庫県立美術館の運営にご協力いただきありがとうございます。

当美術館では、開催中の展覧会の内容や、学校団体向けプログラムなどを紹介する解説会、学校現場での美術館の活用を目指した研修など、学校教員を対象とした事業を実施しています。

特別展「ボストン美術館所蔵 THE HEROES」展（令和4年9月10日～11月20日）では、下記のとおり教員を対象とした解説会を開催します。皆様のご出席をお待ちしております。

記

- 1 会 場 兵庫県立美術館 ミュージアムホール
- 2 日 時 令和4年9月17日（土）10：30～11：40（受付10：15～）
※時間厳守でお越しくください。遅れる場合は事前に連絡をお願いいたします。
10：50に受付終了とさせていただきます。
- 3 対 象 学校及びそれらに準ずる教育施設の教員
- 4 定 員 125名（先着順、無料）
- 5 申込み方法 電子メールにて受け付けます。
タイトルに「THE HEROES 展 教員対象解説会」、本文に【①学校名 ②氏名 ③担当教科名】をご記入のうえ、eventx@artm.pref.hyogo.jp までお申込みください。
締切：令和4年9月15日（木）12：00
※メール受信後、1週間以内に返信いたします。連絡がない場合は、お手数ですがお問い合わせください。
- 6 お問い合わせ先 兵庫県立美術館 教育支援・事業担当
遊免(ゆうめん)・松上(まつがみ) TEL 078-262-0908（休館日除く）

本展のポイント

1. 「英雄」^{ヒーロー}の表現を通して、日本の美術に触れる。
勇壮な英雄たち、ひるがえる刀剣、恐ろしげな怪異。軍記物語や武勇伝説に見られる英雄たちの姿を描いた武者絵は、浮世絵の祖と呼ばれる菱川師宣の時代から、多くの浮世絵師によって手がけられてきました。また、そうした武者絵と共通するイメージは、刀剣の鐔のデザインとしても使用されます。平安時代（11世紀）の刀工安綱から江戸時代の新刀までの日本刀もあわせて展示することで、さまざまな日本の美術作品に触れることができます。
2. 地域の歴史と関連した主題を持つ作品を鑑賞できる。
本展覧会出品の武者絵には源平合戦を主題とした作品が多く出品されます。兵庫県には平清盛が一時拠点を移した福原や、一の谷の合戦における源義経の陣地と伝えられる福祥寺（須磨寺）をはじめ、布引の滝や大物浦など、源平合戦と関連する名所・史跡が多く残されています。社会科や歴史の授業にもご活用ください。